

シンポジウム Hunting

狩猟相説明のためのアプローチ

人類は身を置く環境・生態の中で、どのような狩猟活動を展開してきたか。

先史人類から現今の狩猟採集民まで、狩猟についての多様な研究アプローチを試みる。



2019年 11月 16日 (土)・17日 (日) 浅間縄文ミュージアム あつもりホール

HP : <http://w2.avis.ne.jp/~jomon> TEL : 0267-32-8922 MAIL : jomon@mx2.avis.ne.jp
長野県御代田町馬瀬口 1901-1 しなの鉄道みよた駅下車徒歩 10分

参加無料・申込不要

(エコールみよた内)

プログラム

■ 記念講演 60分

13:00 ~ 14:00 「ブッシュマンの狩猟採集生活」 田中二郎 (京都大学名誉教授)

- 休憩 30分 -

■ 研究発表 30分

14:30 ~ 15:00 「横須賀市 船久保遺跡ー旧石器時代最古段階の石器群と AT 以前の陥し穴列ー」
麻生順司 (玉川文化財研究所)

15:00 ~ 15:30 「日本列島における投槍器・弓矢猟の出現と波及」 佐野勝宏 (東北大学)

- 休憩 20分 -

15:50 ~ 16:20 「狩猟具の製作技術に迫るために」 高倉純 (北海道大学)

16:20 ~ 16:50 「動物遺体から探る先史時代の狩猟活動」 佐藤孝雄 (慶應義塾大学)

11月16日 (土)

9:00 ~ 9:30 「実験で考える先史狩猟具」 山田昌久 (首都大学東京)

9:30 ~ 10:00 「弓矢の矢柄について」 近藤 敏 (関東第四紀研究会)

- 休憩 20分 -

10:20 ~ 10:50 「人骨の同位体分析からみた肉類と植物の評価」 米田穰 (東京大学)

10:50 ~ 11:20 「マタギの狩猟具と狩猟システム」 田口洋美 (東北芸術工科大学)

- 休憩 10分 -

11:30 ~ 12:00 「日本列島先史時代の陥し穴猟」 佐藤宏之 (東京大学)

- 休憩 60分 -

■ パネルディスカッション 13:00 ~ 14:30 コーディネーター：堤 隆 (浅間縄文ミュージアム)

11月17日 (日)

◆シンポジウム参加 自由参加 (申込み不要)

ただし参加費として2000円 (資料代含む) が必要です。

◆懇親会 16日 18:00~ 明治屋旅館 (会費6000円)

※懇親会ご参加希望の方は、浅間縄文ミュージアムまでメールでお申し込みください。申込み締切 10月30日

◆宿泊 会場近くは、ホテルルートイン軽井沢、民宿高原、天狗の茶屋などの宿があります。しなの鉄道沿いには小諸に宿があります。各自お手配下さい。